

9 月定例会における農林水産常任委員会の概要

- ◆ 10月6日（月） 開会 午前10時00分
 (休憩 午前11時10分～午前11時19分)
 閉会 午後 0時08分
- ◆ 10月7日（火） 開会 午前10時00分
 (休憩 午前10時48分～午前10時59分)
 閉会 午後 0時15分

（1）付託議案

議案番号	件 名
議第112号	令和7年度山形県一般会計補正予算（第3号）中 所管分
議第121号	漁港事業に要する費用の一部負担について
議第122号	かんがい排水事業等に要する費用の一部負担について
議第123号	県営農業用施設災害復旧事業等に要する費用の一部負担について
議第134号	漁船以外の船舶が使用することができる由良漁港の白山島船揚場の船舶保管施設の指定管理者の指定について
議第135号	漁船以外の船舶が使用することができる堅苔沢漁港の船舶保管施設の指定管理者の指定について
議第136号	山形県眺海の森の指定管理者の指定について

（2）報告事項

農林水産部長

- ・ 農作物の生育概況等について
- ・ 令和7年産さくらんぼの出荷販売状況と今後の対応について
- ・ 令和7年度農業の働き手確保に向けた取組状況について
- ・ 令和6年度県産農産物の輸出実績について
- ・ 令和6年度山形県鳥獣被害防止対策の実施状況について

（3）審査内容

議案の詳細について、担当課長から説明を聴取した後、議案に対する質疑と所管事項に関する質問を行った。

（4）採 決

採決の結果、付託された7議案については、全員異議なく、いずれも原案のとおり

可決すべきものと決定した。

(5) 主に議論された項目

- ◇有望農産品であるシャインマスカットの海外ライセンス供与に関する国の方針に対する県の考え及び県内産地への影響について。また、こうした動きに対し農業者の保護及び地域ブランドの維持を国に対し求めるべきと考えるがどうか
 - ◇さくらんぼ生産における作業分野ごとの人手不足が及ぼす影響及び本県の現状分析について。また、最低賃金の上昇が農業分野の人手確保に与える影響とそれを踏まえた支援の考え方について
 - ◇県内の有機栽培における主な栽培品目、全国における本県の位置付け及び有機農業の拡大に向けた課題について
 - ◇土地改良区受益地以外の中山間地域等条件不利地における高温・渇水に対する農業用水の確保に向けた取組状況について。また、これらの地域に対する支援をより強化すべきと考えるがどうか
 - ◇有害鳥獣対策に関して県及び市町村等で立ち上げた山形県鳥獣被害防止協議会の取組状況並びに今後の取組の見通しについて
 - ◇生産に係る原価を踏まえれば、今般の米価が継続的な営農のため適正な価格であるとの理解を消費者に対して醸成していくべきと考えるがどうか
 - ◇国のコメ新市場開拓等促進事業の対象品目に酒造好適米が追加されたことに対する県の受け止めについて。また、当該事業が生産者が活用しやすいものとなるよう国に改善を求めていくべきと考えるがどうか
 - ◇地域計画における担い手の確保に関して法人による農地の集積・集約化が今後の方向性の要であると考えがどうか。また、本県における外国人の農地取得状況及び県の対応について
 - ◇庄内浜産水産物の消費拡大に向けた取組状況及び今後の対応方針について
 - ◇米価の上昇に伴う酒米生産者に対する生産支援に当たり、執行部に対し次のことを要望する
- ①より高値となっている主食用米との価格差縮小に資する施策の充実を図ること
 - ②今後も「日本一美酒県山形」としてのブランドを維持するために、酒米の生産量確保に向けた取組を行うこと